

2024年4月25日

株式会社 千葉銀行

山白産業株式会社向け
「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、山白産業株式会社(代表取締役 白石 明広、本社:千葉県市原市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の山白産業株式会社は、下水管の清掃を請け負う事業者です。高圧洗浄による清掃のほか、点検や補修作業、管内残置物の収集運搬など手掛ける作業は多岐に渡り、市原市や千葉県などの公共案件を中心に、工業プラントやガソリンスタンドでの作業といった民間案件も幅広く受注しています。「Clean(きれいに) Speedy(すばやく) SafetyFirst(安全第一で)」をモットーに、1976年の創業から培ってきた豊富なノウハウを活かした確実で迅速な作業の提供を通じて、人々の快適な暮らしを支えています。また、環境負荷の低減に向け、自社で保有する車両への環境配慮型車両の導入や、本社屋の照明のLED化に取り組んでいます。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	山白産業株式会社	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年3月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
二酸化炭素排出量(t-CO2)	103.589	100.714	97.840	94.965
(参考)2022年度比削減率 ^{※2}	▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年11月~2023年10月)の二酸化炭素排出量106.463(t-CO2)

以上